（削る）	（削る）	（削る）	（削る）	（削る）
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）

（略）

⑭～㊳　（略）

7　（略）

8　各飼料添加物の成分規格及び製造の方法等の基準

⑴～(112)　（略）

（削る）

常用標準クロルテトラサイクリン	約25mg（力価）相当量以上	0.67kPa以下，60℃，３時間	５℃以下	２日
（略）	（略）	（略）	（略）	（略）

（略）

⑭～㊳　（略）

7　（略）

8　各飼料添加物の成分規格及び製造の方法等の基準

⑴～(112)　（略）

(113)　アルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリン

ア　製造用原体

㋐　成分規格

力価　本品は、オキシテトラサイクリンのアルキルトリメチルアンモニウムカルシウム塩であり、力価試験を行うとき、１mg中に450μg（力価）以上を含む。

物理的・化学的性質

①　本品は、黄褐色～暗褐色の粉末で、特異な臭いを有する。

②　本品は、１mol／Ｌ塩酸試液に溶けにくく、水及びメタノールにほとんど溶けない。

確認試験

①　本品20mg（19.5～20.4mg）に水20mLを加え、激しく振り混ぜ、ろ過する。このろ液１mLに炭酸ナトリウム溶液（１→100）１mLを加え、さらに、ジアゾベンゼンスルホン酸試液１mLを加えるとき、溶液は、橙赤色を呈する。

②　本品10mg（9.5～10.4mg）に１mol／Ｌ塩酸試液10mLを加えて溶かし、この溶液２mLを分液漏斗に入れ、１mol／Ｌ塩酸試液25mL及びクロロホルム20mLを加え、振り混ぜた後、静置する。クロロホルム層をとり、これに炭酸水素ナトリウム・水酸化ナトリウム緩衝液（pH9.0）25mL及びブロムチモールブルー・炭酸ナトリウム試液１mLを加え、混ぜるとき、クロロホルム層は、黄色を呈する。

③　本品200mg（199.5～200.4mg）に１mol／Ｌ塩酸試液20mLを加え、よく振り混ぜ、ろ過後、アンモニア試液を加えて微酸性とした溶液は、カルシウム塩の定性反応③を呈する。

純度試験

①　pH　本品の水懸濁液（１→100）のpHは、7.5～10.5でなければならない。

②　重金属　本品1.0ｇ（0.95～1.04ｇ）を量り、重金属試験法第２法により試料溶液を調製し、鉛標準液2.0mLを用いて比較液を調製して重金属の試験を行うとき、試料溶液の呈する色は、比較液の呈する色より濃くてはならない（20μg／ｇ以下）。

③　ヒ素　本品0.5ｇ（0.45～0.54ｇ）を量り、ヒ素試験法第３法により試料溶液を調製し、装置Ａを用いる方法によりヒ素の試験を行うとき、吸収液の色は、標準色より濃くてはならない（４μg／ｇ以下）。

乾燥減量　10.0％以下（１ｇ，0.67kPa以下，60℃，３時間）

強熱残分　20.0～40.0％（0.5ｇ）